

# ひろしま県議会だより

発行 / 広島県議会 編集 / 広島県議会広報委員会

年4回発行  
**第3号**

平成18(2006)年4月

## 2月定例会

平成18年度広島県当初予算を可決  
「広島県歡樂的雰囲気過度に助長する風俗案内の防止に関する条例」を可決  
知事後援会の政治資金規正法違反問題等に関する調査会の設置を決議  
「さらなる地方分権改革の推進を求める意見書」などを可決

庄原市の桜の名所 上野公園

### ▼ 議決の状況等

- 平成18年度当初予算 **可決** 一般会計1件、特別会計14件、企業会計4件
- 平成17年度補正予算 **可決** 一般会計1件、特別会計11件、企業会計4件
- 条例案 **可決** 広島県歡樂的雰囲気過度に助長する風俗案内の防止に関する条例案など30件
- 人事案件 **同意** 副知事の選任の同意について
- その他の議案 **可決** 工事請負契約(広島港湾環境整備工事など)の締結についてなど22件
- 意見書案 **可決** さらなる地方分権改革の推進を求める意見書など4件
- 決議案 **可決** 知事後援会の政治資金規正法違反問題等に関する調査会の設置に係る決議
- 否決** 知事後援会の政治資金規正法違反事件に関する調査特別委員会の設置を求める決議
- 否決** 藤田知事の辞職勧告に関する決議

### ▼ 議決された主な議案

**平成18年度広島県当初予算を可決**  
総額9,741億円の一般会計予算をはじめとする平成18年度広島県当初予算を可決しました。

「広島県歡樂的雰囲気過度に助長する風俗案内の防止に関する条例」を可決  
健全なまちづくりに資するため、歡樂的雰囲気を過度に助長するような方法で行われている風俗案内を防止するために必要な規制を平成18年6月から行うこととしました。

### ■ 平成18年度当初予算の概要

平成18年度の一般会計当初予算規模は9,741億円で、財政改革への取り組みなどにより平成17年度当初予算に比べ271億3千万円、2.7%の減となり、平成14年度以降5年連続の緊縮予算となっています。

しかし、財政健全化と同時に一層の施策の選択と集中を図ることにより、「元気な広島県」の実現に向けて積極的な取り組みが進められています。

平成18年度から5年を期間とする「新たな総合計画」と平成18年度から3年を期間とする「実施計画」においては、4つの重点プログラムを位置付け、施策・事業を推進することとしています。

|      |      |                        |
|------|------|------------------------|
| 予算規模 | 一般会計 | 9,741億円 (前年度対比 △2.7%)  |
|      | 特別会計 | 2,579億円 (前年度対比 +19.8%) |
|      | 企業会計 | 828億円 (前年度対比 +15.6%)   |

#### 「新たな総合計画」と「実施計画」における重点プログラム

|                      |       |
|----------------------|-------|
| I 明日を拓く「人」を育むプログラム   | 333億円 |
| II 新たな「活力」を創るプログラム   | 198億円 |
| III 暮らしの「安心」を守るプログラム | 156億円 |
| IV 新しい「自治」を築くプログラム   | 94億円  |

## 二月定例会の概要

広島県議会は、二月定例会を二月二十日から三月二十二日までの三十日間の会期で開きました。

今回の定例会では、平成十八年度広島県一般会計予算や、広島県歡樂的雰囲気過度に助長する風俗案内の防止に関する条例、「さらなる地方分権改革の推進を求める意見書」などの議案について審議を行い、九十三議案について原案のとおり可決しました。

本会議においては、知事後援会の政治資金規正法違反問題や、県政運営の中期指針である「新たな総合計画」などの県行財政上の諸課題について、四人の議員が各会派を代表して質問を行ったほか、十二人の議員が一般質問を行いました。

平成十八年度当初予算案について予算特別委員会を設置し、審査したほか、各常任委員会及び合併後の地域づくり対策特別委員会において付託された各議案などについて審査・調査を行いました。

最終日には、知事後援会の政治資金規正法違反問題等に関する調査会の設置に係る決議案が可決され、「知事後援会の政治資金規正法違反事件に関する調査特別委員会の設置を求める決議案」と「藤田知事の辞職勧告に関する決議案」は否決されました。

#### 知事後援会の政治資金規正法違反問題等に関する調査会の設置を決議

知事後援会の政治資金規正法違反問題等に関して真相を解明するとともに、一日も早く県議会に対する県民の信頼を回復する必要があることから、議会において調査・検討する機関を設置することが決議され、調査会が設置されました。

### ▼ 2月定例会日程

(平成18年2月21日～3月22日)

|            |                            |
|------------|----------------------------|
| 2月21日      | 本会議 [開会、提案理由説明など]          |
| 2月22日      | 全員委員会 [提案事項の説明など]          |
| 2月27日～3月6日 | 本会議 [代表質問、一般質問など]          |
| 3月7日       | 予算特別委員会                    |
| 3月8日       | 各常任委員会                     |
| 3月9日       | 各常任委員会<br>合併後の地域づくり対策特別委員会 |
| 3月10日      | 議員定数・選挙区調査特別委員会            |
| 3月13日～17日  | 予算特別委員会                    |
| 3月22日      | 本会議 [委員長報告、議案の採決など]        |



# 可決された意見書

3月22日議決

県民福祉の向上のため、国会や関係省庁等に提出し、その実現を図るよう要望しました。

- さらなる地方分権改革の推進を求める意見書
- 万全なBSE対策を求める意見書
- 広島厚生年金会館の機能の存続を求める意見書
- 次世代育成支援対策の充実強化を求める意見書

# 予算特別委員会における審議の状況

付託議案の審査結果 平成18年度一般会計、特別会計、企業会計 **可決** (全会一致)



## 予算特別委員会

18人

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 山本 靖雄  |
| 副委員長 | 芝 清    |
| 副委員長 | 下原 充   |
| 委員   | 河井 案里  |
| 委員   | 小林 秀矩  |
| 委員   | 安木 和男  |
| 委員   | 大井 哲郎  |
| 委員   | 天満 祥典  |
| 委員   | 中原 好治  |
| 委員   | 松岡 宏道  |
| 委員   | 門田 峻徳  |
| 委員   | 川上 征矢  |
| 委員   | 岡崎 哲夫  |
| 委員   | 佐々木 弘司 |
| 委員   | 城戸 幸太  |
| 委員   | 松浦 幸男  |
| 委員   | 間所 了   |
| 委員   | 木曾 真理行 |

**【活力づくりについて】**  
先端的企業の立地を促進するため、知事が先頭立って誘致に尽力することにも、電機産業集積地域の工業用水や大規模宅盤用地の確保などに迅速に対応されたいこと。(佐々木委員)  
また、「間接リース方式」の一層の活用などを図られたいこと。(木曾委員)  
量的金融緩和と政策の解除により資金供給への影響が懸念されることから、県費預託融資制度の一層の利便性向上に努められたいこと。

**【人づくりについて】**  
人づくりビジョンの策定については、幅広い分野からの参画を得て、様々な角度から検証検討していく必要があること。(門田委員)

**【知事後援会の政治資金規正法違反事件について】**  
県民の政治不信がより深まっていることから、知事自ら、一日も早い真相解明に向けて、最大限の努力をされることにも、県民への説明責任を果たすため、誠意をもって対応することが強く求められていること。(河井委員)  
川上委員、松岡委員、中原委員、安木委員、小林委員、岡崎委員、天満委員、門田委員、大井委員、松浦委員、下原副委員長、芝副委員長、城戸委員

## 主な意見・提言

定住促進の取り組みについては、市町の圏域にとどまらない施策展開など、県として主体的な役割を果たすことにも、市町に対する県の支援が求められること。(安木委員、門田委員)

希望を持って子どもを産み育てることのできる環境づくりに努める必要があること。(佐々木委員)  
産科や小児科などにおける医師不足は深刻化しており、どこに住んでいても適切な医療サービスの提供が受けられるよう、体制の整備を行う必要があること。(小林委員、大井委員)  
アスベスト対策については、保健所の体制の整備や専門医の人材育成とともに、アスベスト除去作業時における飛散防止対策などに努める必要があること。(安木委員)

合併建設計画を着実に推進していくことが重要であるが、合併後間もない市町には県による支援体制の整備が必要であること。(芝副委員長)  
給与制度の見直しについては、抜本的な改革を行うとともに、一職一級制度の適切な運用に努められたいこと。(城戸委員)

## 平成18年度実施計画 新展開施策

(単位:百万円)

|                               |       |
|-------------------------------|-------|
| 明日を拓く「人」を育むプログラム              |       |
| 次世代育成                         | 5,008 |
| 学力の定着・向上<br>キャリア教育の充実         | など    |
| 新たな「活力」を創るプログラム               |       |
| 新産業創造                         | 5,544 |
| ベンチャー企業などの<br>販路拡大<br>企業立地の促進 | など    |
| 交流と定住・中山間地域振興                 | 689   |
| 観光産業の振興<br>ブロードバンド基盤の整備       | など    |
| 中枢拠点性強化                       | 6,474 |
| 指定都市高速道路の整備<br>市街地再開発事業の促進    | など    |
| 暮らしの「安心」を守るプログラム              |       |
| 子育て・高度医療                      | 7,629 |
| 子育て支援体制の充実<br>小児・母子医療体制の確保    | など    |
| 環境創造・健康危機管理                   | 943   |
| 地球温暖化の防止<br>廃棄物の減量化・資源化       | など    |
| 防災・防犯                         | 625   |
| 防災・危機管理体制の整備<br>安全・安心なまちづくり   | など    |
| 新しい「自治」を築くプログラム               |       |
| 広島型分権改革                       | 485   |
| 市町の人材育成への支援                   | など    |

# 常任委員会の動き

3月8日、9日開催

## 総務委員会

付託議案の審査結果

部設置条例の一部を改正する条例案  
原案可決(賛成多数)  
包括外部監査契約の締結について  
原案否決(賛成少数)  
補正予算四件、条例案八件  
その他の議決案件一件  
原案可決(全会一致)

## 建設委員会

付託議案の審査結果

補正予算七件、条例案一件  
その他の議決案件七件  
原案可決(全会一致)

## 生活福祉保健委員会

付託議案の審査結果

補正予算一件、条例案十一件  
その他の議決案件六件  
原案可決(全会一致)

## 文教委員会

付託議案の審査結果

補正予算二件、条例案三件  
その他の議決案件一件  
原案可決(賛成多数)

## 農林委員会

付託議案の審査結果

補正予算四件、条例案三件  
その他の議決案件四件  
原案可決(全会一致)

## 警察商工労働委員会

付託議案の審査結果

補正予算一件、条例案七件  
原案可決(全会一致)

**主な質疑事項**  
果樹生産団地維持のための大雪被害対策の早期実施について  
水産基盤整備事業における受益者との協議・調整について  
生産者が策定する新「かんきつ規格基準」の信頼性確保について

**主な質疑事項**  
迷惑防止条例の改正による魅力ある繁華街づくりについて  
組織犯罪に対する取り締まりの強力な推進について  
固定・変動金利選択制などの県費預託融資制度改正による利用促進について

# 議員定数・選挙区調査特別委員会における審議の状況

委員長 大山広司 副委員長 渡壁正徳 副委員長 砂原克規

33選挙区が23選挙区に  
豊田郡、神石郡及び世羅郡の3選挙区の人口は、議員一人当たり人口 41,097人の半数未満で強制合区の対象となります。 県内総人口/70人(現行議員定数)  
審議の結果、豊田郡については竹原市と、神石郡については福山市または府中市と合区することとし、「特例選挙区」として設置することが可能な世羅郡についても、議員一人当たり人口の較差を考慮して「特例選挙区」とせず、三原市選挙区と合区することで一致しました。  
この結果、選挙区数は現行の33選挙区から23選挙区へと大幅に減る見込みです。  
一票の較差は大幅に縮小  
一票の較差、すなわち議員一人当たり人口の最大較差(最大の選挙区と最小の選挙区との較差)は、現行の3.899倍から2倍程度へと大幅に縮小される見込みです。  
総定数と選挙区別定数について審議  
今後は、政令市である広島市における定数や総定数のあり方について検討を進め、6月定例会における条例改正を目指します。

平成19年4月一般選挙における新たな選挙区(案)



**中村良三議員 逝去**  
中村良三議員(広島市安佐北区選出・民主県政会)が平成18年1月31日に逝去されました。同県議は、昭和50年4月から8期30年余の長きにわたり県政の発展に努力され、この間、総務委員会委員長などの要職を歴任されました。ここに故人のご冥福を祈り、謹んで哀悼の意を表します。

**蔵田義雄議員の辞職**  
蔵田義雄議員(東広島市選出・自民)が平成18年1月27日議長に辞職願を提出し、同日付けで許可されました。

**みんなで徹底しよう 「三ない運動」**

- 政治家は有権者に寄附を贈らない!
- 有権者は政治家に寄附を求めない!
- 政治家から有権者への寄附は受け取らない!

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ること(会費などを、他の住民よりも多く支払うことなども含みます)は、法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。違反して処罰されると、公民権停止の対象となります。

この広報紙についてのご意見・ご要望をお寄せください。  
ひろしま県議会だよりは、6月、9月、12月、2月の各定例会後に発行します。  
あて先 〒730-8509 広島市中区基町10-52 広島県議会事務局 調査課 企画法制室  
TEL 082-513-4743 FAX 082-222-9600

最新の情報を掲載しています! 広島県議会

- インターネット中継...本会議の審議状況等をインターネット中継(生・録画)しています。
- テレビ広報番組の配信...「ひろしま県議会ダイジェスト」を配信しています。
- 会議録の閲覧と検索...本会議と予算特別委員会の会議録が登録されています。

ホームページ http://www.pref.hiroshima.jp/gikai/